

就労支援あ・ん 2025 年度事業計画書

はじめに～2024 年度決算を踏まえて～

2023 年度と 2024 年度の決算を比較すると 2023 年度の収支は+420 万円であったにも関わらず 2024 年度は+106 万円と約 314 万円減少している。収支のバランスをみると、収入は-42 万円程度であるものの、支出が+271 万円と著しく膨れ上がっている。

その支出の中でも 2023 年度と比較して大きく変化のあったものとして水道光熱費+62 万円、材料仕入高+17 万円、家賃+87 万円（オーシャンパレス首里 201）が挙げられる。水道光熱費や材料仕入高は昨今の物価上昇に伴うものであり、時代の流れには抗えないものである。家賃に関しては 2023 年度までソーシャルハウスあごとともに使用し、家賃も按分していたオーシャンパレス 201 であったが、ソーシャルハウスあごらの転居に伴い 2024 年度から全てあ・んのものとなり、家賃も全てあ・ん持ちとなったため増額したものである。しかしオーシャンパレス 201 のように広い空間は現在のあ・んの活動において必要不可欠なスペースとなっており、朝礼やミーティング、運動プログラムなど様々な用途に使用されている。またびあびあパーリーなど法人主催のイベント会場にも使用されており、あごらびあに関わる皆さまにとってもなくてはならないスペースであると思われる。

一方で、視野を広げて 2024 年度の法人全体の収支をみると-770 万円の赤字となっている。最も大きな支出は事務局の人件費である。事務局は労務管理や会計などを担ういわば縁の下での力持ちであり、事務局の存在があるから我々は日々業務に従事できている。つまり我々の事業収入で事務局人件費を捻出するのがセオリーであるが、それを実現できていない現状がある。

上記を踏まえ、以下の 4 つの目標を掲げる。

1) 事業収入の増大 目標収支+500 万円へ

攻撃は最大の防御なり。支出を減らすよりも収入を増やすことに注力する。

訓練等給付費が最も大きな収入であるため、利用者を増員する。

あ・んは 1 日の利用定員 20 名に対し 2024 年度の平均利用者数は 14.4 人（毎週土曜日の縮小営業含む）と定員に余裕があり新規利用者の受け入れが可能である状況。

具体的には新規利用者を 2～3 名受け入れることで、380～570 万円の増収が見込まれる。つまり、2025 年度の平均利用者数を 16.4～17.4 人まで増やすことを目標とする。ただ利用者は徐々に増えるものであるため、実際に収支が+500 万円増えるのは次年度からとなる。

目標達成の具体的な方法は、近隣の相談支援事業所へ直接出向いての営業活動。利用者

をご紹介頂く相談員に我々あ・んのことをより詳しく知って頂き、良い印象を持ってもらうことで新規利用者獲得へ繋げる。

《営業活動の4ステップ》

ステップ1：看板と事業所のリニューアル R7.7月

ステップ2：パンフレットのリニューアル R7.8月

(新しくなった看板・事業所内の写真をパンフレットに盛り込む)

ステップ3：新しいパンフレット持って近隣の相談支援事業所へ足を運び、あ・んのことを知って頂く R7.9月～

ステップ4：毎月あ・んの活動を記載した「あ・んだより」を作成する。

「あ・んだより」を近隣の事業所へ持っていく、相談員へ直近の活動内容を知って頂き、老舗ながらも活気のある雰囲気を感じてもらう。R7.10月～

2) 工賃向上 目標時給 250 円

利用者にとって魅力ある事業所の要素の1つに工賃が挙げられる。事業所見学や体験に来られた方からの質問のトップに時給がある。

あまりにもわかりやすい着眼点であり福祉の本質はお金ではないと思われるが、利用者にとって事業所選びの大きな要素となっているのは間違いない。

あ・んの2024年度そして令和7年6月現在の工賃は時給180円であり、月々の平均工賃額は概ね13000～15000円程度となっている。一方で沖縄県における就労継続支援B型事業所の平均工賃額は20873円/月、時給に換算すると250円となりあ・んは平均工賃を下回っていることがわかる。新規利用者に選ばれる事業所になるため、他事業所と比較して見劣りしない時給まで引き上げる努力をする。

具体的には2024年度の654万円であった就労支援事業収入を807万円以上まで増収する(+153万円)。※計算方法下記に示す

就労支援事業の増収の方法は、あ・んのメイン事業である沖縄そば事業の売り上げを向上させることである。そば事業で153万円売り上げを伸ばすためには、1個140円のそばを現在よりも年間10857個販売する必要がある。つまり月平均904個、週平均226個を目標に販売する必要がある。

※計算方法：時給が180円から250円と38%増となるため就労支援事業収入も654万円の38%増で902万円必要である。しかし時給が250円(月額2万円以上)となると訓練等給付費の報酬単価が利用者1人あたり230円/日増額となるため、年間95万円の増収が見込まれる。就労支援事業収入902万円と訓練等給付費の95万円を相殺し807万円と算出した。

3) 沖縄そば事業の販路拡大

沖縄そば事業の売り上げ向上（+153 万円）に向けて、販路拡大の取り組みが必要である。

方法

- (1) イベントへの積極的な参加
- (2) 松川の事業所を店舗化し通行人や観光客に向けて販売
- (3) インターネット（SNS 等）を活用して PR し、県外発送の顧客を増やす

また、受注から製造、配達までの工程を効率化するためにクラウドサービス（kintone 等）を導入する。

4) 支援の質向上

職員の支援の質の向上を図るため、日々の利用者の申し送りに加えて支援方針や具体的なアプローチを共有する機会をより多く設ける。そのため 2025 年 3 月より毎週月曜日の松川の利用時間を午前中とし、午後はスタッフミーティングの時間にあてている。令和 7 年 6 月現在は業務改善に関する議題が多いが、今後は利用者の個別支援計画の共有や研修など積極的に取り組んでいく。個別支援計画をスタッフ間で共有することで利用者への支援が一貫したものとなり、質の高いアプローチが実現すると考える。また加えて他事業所への見学（8 月予定）も予定している。他事業所の良い点は吸収し、あ・んよりも不十分だと思う点は我々の自信に変え、常に視野を広げ研鑽していく。

2024年 4月～2025年 3月 就労支援事業実績(資料①)

(単位/円)

部門	項目	売上		経費			利益
製造部門	そば	そば売上 松川 にじろ	36.48% 12.25%	そば仕入	-2,097,809	1,089,318	
				そば消耗品			
				ガス代・ごみ処理代			
				通信交通費（製造）			
	弁当・惣菜・お菓子	弁当・惣菜・お菓子売上	33.49%	2,189,710	弁当・そうざい・お菓子仕入	-1,189,917	999,793
87.37%	E M洗剤	E M洗剤売上	5.15%	336,650	E M洗剤仕入	-211,502	125,148
	手工芸・雑貨	手工芸・雑貨売上	0.00%	0	E M洗剤消耗品	0	0
					手工芸・雑貨仕入		
	農作物	農作物売上	0.00%	0	農作物仕入	0	0
					農作物消耗品		
軽作業部門	施設内	施設内売上 エフ琉球、コネクト、ボール洗浄	10.72%	701,286	施設内仕入	-144,476	556,810
					施設内消耗品		
	施設外	施設外売上 コインランドリー	0.00%	0	通信交通費	0	0
					施設外仕入		
	10.72%	仕入販売部門	仕入販売売上 自販機、にじろ	1.91%	124,578	施設外消耗品	-72,757
仕入販売仕入							
仕入販売消耗品							
1.91%	売上合計		100%	6,539,351	経費合計		2,822,890
					-3,716,461		

工賃に対して		工賃に対して	
231.65%		-131.65%	
利益(売上-経費)	2,822,890	4月～3月分	支給額
4月～3月分工賃	3,061,685	工賃	3,061,685
利益-工賃	-238,795		

令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
-3,164,010	-3,037,636	-1,813,827	-304,147	-238,795
利益-工賃の推移				

2023年度

2024年度

			就労支援あ・ん			就労支援あ・ん				
			(就労移行・就労継続支援B型)			(就労移行・就労継続支援B型)				
			訓練等給付・就労支援事業			訓練等給付・就労支援事業				
			予算	決算	差異 (決算-予算)	予算	決算	差異 (決算-予算)		
経常収益	受取会費	正会員受取会費				0			0	
		賛助会員受取会費				0			0	
		受取寄付金		100	115	15			0	
			助成金等収入			120	120	93	93	
	事業収益	事業等給付	地活受託事業収入				0			0
			地活生産事業収入				0			0
			訓練等給付費収入		39,316	38,515	-801	42,275	37,747	-4,528
			グループホーム事業収入				0			0
			就労支援事業収入		5,314	6,036	722	6,814	6,542	-272
	その他収	受取利息				0		1	1	
		雑収入			25	25			0	
合計			44,730	44,811	81	49,089	44,383	-4,706		
経常費用	事業費	地活受託事業費				0			0	
		地活生産事業費				0			0	
		訓練等給付事業費		34,198	34,052	-146	36,592	36,518	-74	
		就労支援事業費		6,362	6,557	195	6,700	6,801	101	
		管理費				0			0	
	合計			40,560	40,609	49	43,292	43,319	27	
当期経常増減額			4,170	4,202	32	5,797	1,064	-4,733		